

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム高松

目標達成計画

作成日: 令和6年 9月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今までも併設の生活介護事業所との合同訓練を行ってきたが建物が別棟となり訓練方法や課題についても検討が必要。昨今の状況を鑑みてより現実に即した訓練を行いたい。	併設の生活介護事業所との避難訓練等の合同訓練実施時に於ける課題を明確にしその内容を事業継続計画へ反映させる。	年2回の法定訓練時には事前に併設の生活介護事業所と連携し、課題を明確にして訓練に臨む。また、平常時より災害に対する話し合いを密に行い非常時に備える。	12ヶ月
2	33	ここ1年の間にも2名の看取りを行ってきた。看護師である施設長を中心に常にワンチームで協力して対応しているが今後、書類面でもより充実させていきたい。	同法人の特別養護老人ホームの看取りの確認書面を参考に、書面の整理を行う。	同法人の特別養護老人ホームより看取りの確認書面を取り寄せると共に、使用状況なども聞き取る。その上で職員会議を行い、施設に適した書面を作成していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。